



お知らせ

## 『公給領収証』を受け取りましょう



みなさんが旅館や飲食店、料理店、バーなどを利用された際、料理飲食等消費税がかかります。この税金は、料理店などの経営者がみなさんから料金といっしょに徴収して県に納めているものです。経営者は、みなさんから税金を受け取ったしるしとして「公給領収証」を必ず渡さなければならぬことになっています。

また、公給領収証は、料金の内容が明らかになるように作られていますので、「明細会計」にもつなげられます。  
忘年会、新年会のシーズンで飲食の機会も多くなることと思いますが、会計の際には必ず公給領収証を受け取りましょう。  
\*税率は、料金の10%です。宿泊の場合は宿泊料から二千元を差し引いた残りの金額の10%です。  
\*店により、料金が一定金額(免税点)以下のときは税金がかかりません。なお、この免税点が五十八年一月から引き上げられます。(免税点は、一人一泊または一人一回についてです)

## 保育所 入所受付



竹沢保育所で

来年4月から保育所の入所を希望される児童の申込の受付をしています。

- ◎該当者……両親や祖父母等が就労、病気その他により家庭で保育ができない場合で、保育を希望する人。
- ◎受付期間……12月1日～28日
- ◎申込場所……役場住民課、または下記により出張受付を行います。印鑑と健康保険証を持っておいでください。

期 日	会 場	時 間
12月10日(金)	種芋原保育所	9:00~15:00
13日(月)	虫 亀 〃	
14日(火)	民俗資料館	13:30~15:00
15日(水)	東竹沢診療所	
16日(木)	竹沢保育所	9:00~15:00

○申込用紙は、役場、保育所にあります。また出張受付の際、会場でも用意します。

## いたくないかなあ〜

### インフルエンザ予防注射

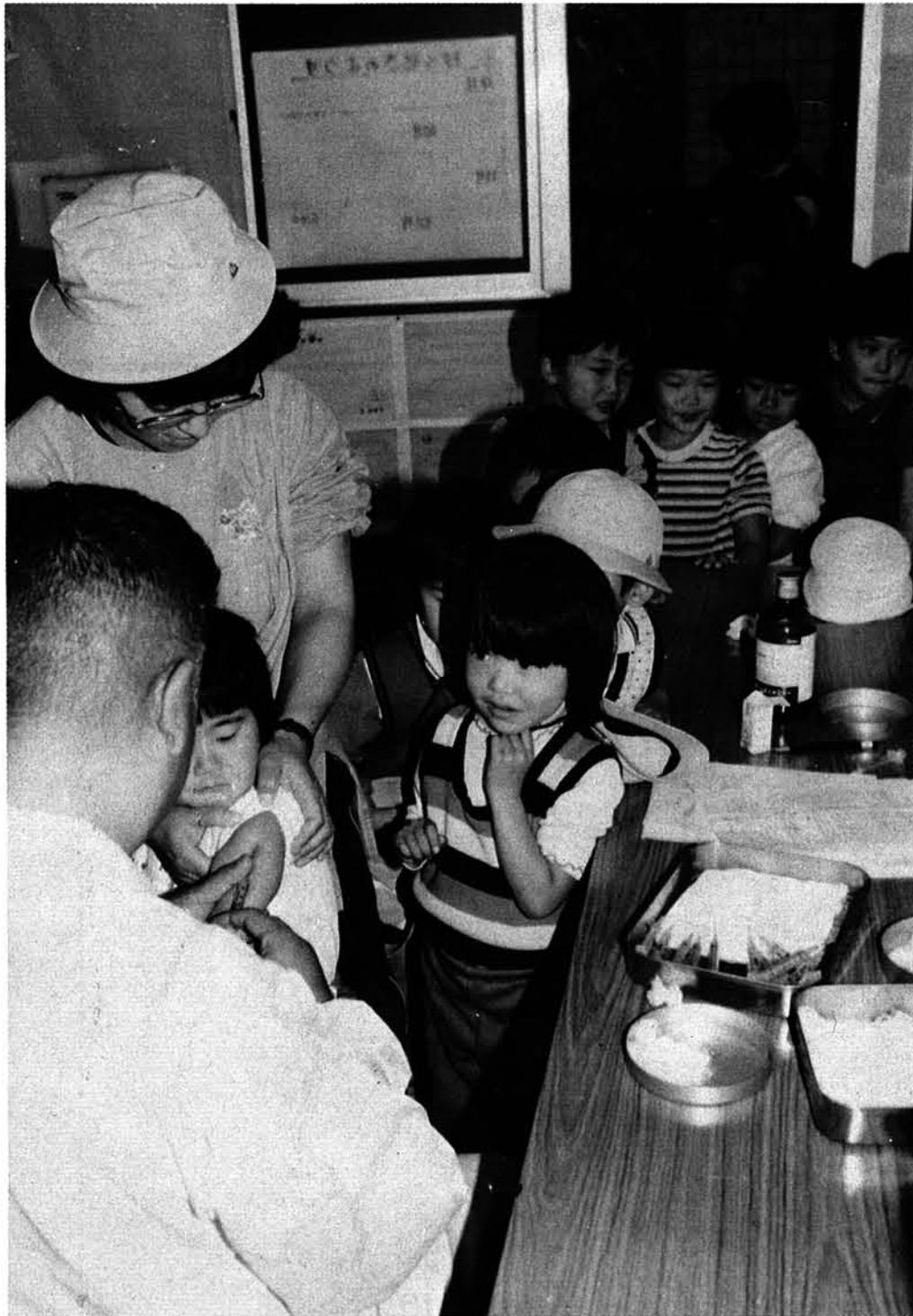
インフルエンザにかららないように——予防注射が行われています。

保育所児童、小中学生は全員が

受けます。並んで順番を待ちますが、注射を受けている子より、待っている子のほうが痛そうなお顔を

「いたいた」、

「んんん」……(知らん顔)「なかに、注射が終わって「やったあ」と飛びはねて行く子も。——ところで、インフルエンザ予防には、①体に抵抗力をつけておく②外出にはマスク、帰ったらうがい③かかってしまったら、すぐ医者にかかり安静に——。(11月12日 竹沢小学校で)



## 歳末たすけあい運動

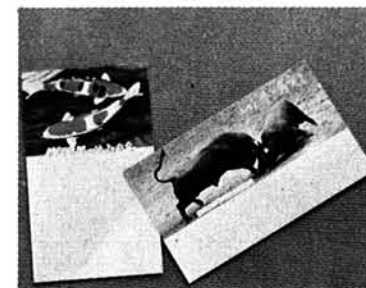
「ひとの心の暖かさ、——今年も恒例の「歳末たすけあい運動」が12月いっぱい行われます。正月をひかえて、生活に困っている世帯、恵まれない子どもやお年寄り、体の不自由な人などのため「善意の募金」をお願いします。(目標額 1世帯300円)



みんなそろって明るいお正月を。

## 角突き、錦鯉の名刺はいかがですか

名刺を差し出すとき、角突きや錦鯉の写真を添えてはいかがですか。村観光協会では、角突き、錦鯉の名刺を作り、みなさんにお頒けしています。牛持ちの方、養鯉家



役場の年末年始休暇  
年末年始の休暇で、十二月二十九日から明年一月三日まで、役場診療所、保育所の平常勤務を休ませていただきます。戸籍の届出、急用の方は、当直の職員にお申し出ください。(総務課)

料 理 店、バ ー	免税点なし
宿泊(夕朝食を含む)	四、〇〇〇円
宿泊客の追加飲食	五、〇〇〇円
〃 昼食	二、〇〇〇円
日帰り客の休憩および飲食	三、五〇〇円
飲食店、喫茶店	

\*免税点(一)は五十八年一月から  
の方などには最適と思います。  
※代金(二〇〇枚)  
氏名印刷込み 一、五〇〇円  
〃 なし 五〇〇円  
※申し込みは役場産業課へ。



一般会計

(単位 千円)

入			出		
科目	予算額	収入済額	科目	予算額	支出済額
村税	68,179	33,411	議会費	31,773	14,897
地方譲与税	13,800	3,408	総務費	228,674	88,331
自動車取得税	8,100	3,139	民生費	127,405	60,688
交付税	722,000	562,822	衛生費	63,235	47,535
地方交付金	12,381	6,988	労働費	225	—
負担金	3,532	1,691	農林水産業費	124,108	29,707
手数料	283,361	32,723	商工費	18,811	13,925
国庫支出金	98,441	10,217	土木費	233,817	74,452
県支出金	25,170	12,840	消防費	25,283	14,643
財産収入	1	—	教育費	557,662	60,893
寄附金	130,000	—	災害復旧費	88,069	53,305
繰入金	23,792	23,792	公債費	196,716	92,344
繰越金	23,627	7,993	諸支出金	1	—
諸収入	287,500	2,700	予備費	4,105	—
合計	1,699,884	701,724	合計	1,699,884	550,720

特別会計

(単位 千円)

	国民健康保険	竹沢診療所	虫亀診療所	種診	芋療	原所	農業共済
予算額	222,952	52,615	11,453	41,336	20,027		
収入済額	93,389	25,496	7,263	20,679	6,639		
支出済額	86,541	32,922	5,496	18,561	5,033		

昭和五十七年度上半期(九月末まで)の財政状況をお知らせします。  
別表のとおり一般会計では、予算額に対し、収入済額四一・三%  
支出済額三三・四%となっています。この後、国県支出金、村債な  
どが入り、工事請負費などの支払いが行われ、健全財政が確保され  
ることになっています。

村の財政状況をお知らせします

(九月末現在)

住民の負担状況

(村民税と固定資産税の合計)

調定額	53,161千円
一世帯当り額	58,741円
一人当り負担額	15,000円

村政功労者

村の発展に尽くされた8名を表彰

11月3日文化の日に、村政功労者の表彰が行われました。村の発展に尽くされ、特に功績を残された一般功労者8名の方に、表彰状と記念の金杯が贈られました。

五十嵐シヨさん(虫亀) 68歳 助産婦 として二十年以上、妊産婦や新生児の家庭訪問指導を行うなど、村の子保健の向上に尽くされた。

川上 ミスさん(大久保) 62歳 助産婦 として二十年以上、妊産婦や新生児の家庭訪問指導を行うなど、村の子保健の向上に尽くされた。

星野 イツさん(二丁野) 58歳 助産婦 として二十年以上、妊産婦や新生児の家庭訪問指導を行うなど、村の子保健の向上に尽くされた。

高野 蓉子さん(下村) 49歳 竹沢農協職員として二十五年以上、勤務し、村の産業振興に尽くされた。

松井 正治さん(木籠) 40歳 消防団員として二十年以上、勤務し、消防や村民の安全に尽くされた。

長島イウ子さん(虫亀) 49歳 村職員として二十五年以上、勤務し、村の発展に尽くされた。

金内 徳栄さん(種芋原) 41歳 消防団員として二十年以上、勤務し、消防や村民の安全に尽くされた。

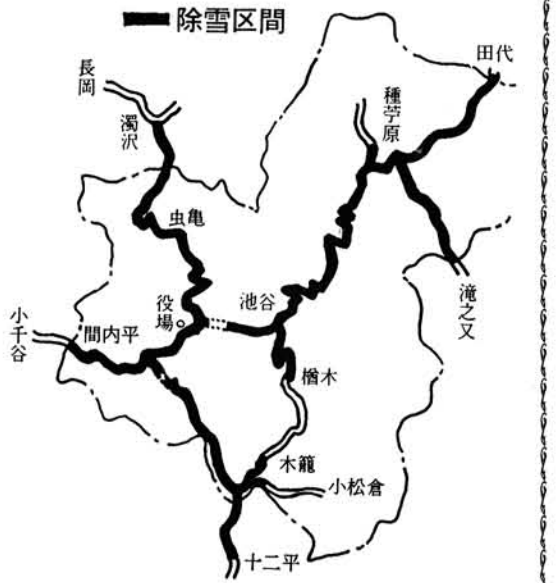
榎沢 忠春さん(種芋原) 47歳 消防団員として二十年以上、勤務し、消防や村民の安全に尽くされた。

除雪にご協力ください

いよいよ雪のシーズンです。またこの「白魔」との闘いが始まりました。  
この雪を克服する第一のキメ手が除雪です。冬の足の確保は、私たちの生活を左右する重要な「生命線」となっています。  
村でも、十二月から除雪対策本部(部長・助役)を設け、除雪・圧雪に万全を期していますが、みなさんの協力があつてはじめて、体制をフルに発揮できます。一人

国県道除雪路線	担当	
第2種	間内平~桂谷	大久保土建
第3種	濁沢~十二平	〃
	梶金橋~木籠、雪中隧道	〃
	桂谷~種芋原	役場
	池谷~檜木	〃
	種芋原~田代	〃
	〃~学校	大久保土建
	〃~滝之又	〃

村道除雪区間、圧雪区間は例年どおり、積雪の状況等を考慮しながら村有機械で作業する。



一人が積極的にご協力くださるようお願いいたします。

路上駐車はしないでください。除雪作業に支障を与えるだけでなく、交通がストップしたり、事故の原因になります。また、十二月より、除雪区間は駐車禁止です。

道路に雪を捨てないでください。ただでさえせまい雪道です。玄関や車庫の雪はらひは、交通に支障のないように。

道路沿いの屋根の雪おろしは、連絡をとりあつて一斉作業をしてください。その際は、必要により交通規制することもあります。

なだれが発生して、通行できないとか危険な場合は、すぐ

次に連絡してください。  
○村除雪対策本部 役場建設課内 ☎2331  
○県道除雪委託業者 (株)大久保土建 ☎2206

除雪車は大型で小まわりがききません。作業中は危険ですので、指示があるまで人も車も手前で待機してください。

公衆電話



池谷・種芋原間のスノーシェードに、十二月三日より、災害防止用の公衆電話が、冬期間だけ設置されます。(☎3304番) 浦柄三叉路バス停(徳蔵さん方)に十月より公衆電話が設置されています。





# 第6回産業まつり

「村の産業を活気づけよう」と、第六回産業まつりが、十一月三日池谷小学校で行われました。

出品数は、農作物四百五十四点、民芸品百六十九点、その他三千八点の合計六百六十一一点。今年は天



候に恵まれたこともあって、みんな立派なものばかりです。レンコンやキノコ、セロリ、山芋、花などの即売や、出品物も販売され、たくさんの人でにぎわいました。パザーの手打ちそばは昼ごろには品切れになるほど。また、青年のボン菓子売りのまわりには子どもたちが集まっています。

### 産業まつり入賞者

◆金賞  
長谷川又一、樺沢伊助、影山惣一、五十嵐ミツエ、小池三治、青木テイ子、金内伝太郎、青木茂、樺沢金二郎(二点)、青木乙一、佐藤誠一、畔上義一(二点)、小川実、五十嵐富作、五十嵐風代司、五十嵐利雄、二丁野生改グループ、坂牧兵衛、小川庄一、小川伊正、斎藤直利、斎藤健作、星

野徳治、樺沢辰三郎、星野政治、樺沢重、樺沢辰一、松井ハツ、坂牧吉太郎

### 奨励賞

(有) 樺計器、ヨツバ製作所、(有) 山古志通信製作所、樋口織物、(有) 三寺織物

### 最多出品賞

坂牧吉太郎、小川信雄、小川広太

◆このほか銀賞六十六点

古志の牛の飼育技術は高く、なかなか甲乙つけがたい様子でした。入賞者は次のとおりです。

### 最優秀賞

肥育和牛—高野新之丞(間内平) 乳牛—川上 正春(木籠) 素牛—高野 芳貞(間内平) 繁殖牛—小川 武重(山中)

### 優秀賞

上田高蔵、田中重吉、小池普、関正史、高野芳貞

◆このほか優良賞十一点

## 虫亀小工事 順調に進む

今年度最大の事業である虫亀小学校新築工事は、外壁の塗装も済み、四階建の堂々としたクリーム色の校舎が姿をみせ、来年三月完成に向かって順調に進んでいます。



## 萱峠 景勝100選に

6,162票 38位で

萱峠が「にいがた景勝100選」に選ばれました。

この景勝100選は、上越新幹線開通を記念し「ふるさとの美を再発見しよう」と、県民の投票で選んだもの。200か所の候補地の中から「萱峠から見る守門岳・浅草岳」は、6,162票、38位の得票でした。

景勝100選に選ばれたことにより、萱峠は村の観光拠点としても期待されます。



## 第3回家畜共進会

十月二十九日、第三回家畜共進会が行われました。会場の民俗資料館前には、小さい素牛から出荷前の大きな牛まで四十頭が出品されました。四部門で審査されましたが、山



## 冬の火災予防 石油ストーブを安全に



暖かくて長い秋、と思っていたら急に寒くなり、十一月二十四日に初雪。いよいよ本格的な冬がやってきました。

冬は暖房器具を使うことから、火災の最も多い季節です。特にストーブによる火災は、昭和五十五年に全国で二千七百件、損害額も百億円を超えています。なかでも、石油ストーブによる火災が、ストーブ火災の七二%。

操作が簡単で経済的という石油ストーブですが、その取り扱いには次の点にご注意ください。  
(一)置き場所は、カーテンやふすまの近くを避ける。周りは、新聞や雑誌など燃えやすいものを置かず、いつも整理整頓する。  
(二)火のついていいるときは、そばを離れない。部屋を離れるとき



冬を前に、10月28日、村消防団による火災予防の巡回PRが行われました。消防自動車と積載車の3台で村内を回り、「火の元に注意しましょう。心で用心、目で用心」と呼びかけました。

は、火の消えていることを必ず確認する。

(三)給油、移動は必ず火を消してから。給油中にこぼれた油はよくふき取り、給油口やタンクのお

たはきつちり締める。

(四)取扱説明書を読んで、正しく使用する。幼児のいる部屋ではストーブ・ガードを。

## 竹沢農協が竣工

### 多目的研修集会 施設もあわせて

竹沢農協事務所・竹沢多目的研修集会施設が完成しました。

この建物は、鉄骨コンクリート2階建、延433㎡で、1階が農協事務所、2階が研修集会施設となっています。

研修集会施設は、新農業構造改善事業で建設されたもので、147㎡(約45坪)の研修室と調理実習室があります。会合や研修などのほか、リクリエーションの場としても利用できます。

11月23日に、約140人が集まって竣工式を祝い、26日に農協事務所の引っ越しをしました。



## 混成バレーボール大会 種芋原Bチームが優勝

十一月一日から十三日まで、山古志中体育館で混成バレーボール大会が行われ、七チームによるリーグ戦が繰り広げられました。混成バレーボールは、婦人用コートを使った九人制、うち三人以上女性が入ります。高校生から四



十代の人まで、いっしょになってボールを追っていました。成績は次のとおりです。

- ◆優勝 種芋原B 五勝一敗
- ◆二位 種芋原A 五勝一敗
- ◆三位 三が 四勝二敗





# 新潟県の錦鯉ナンバーワン・農林水産大臣賞を獲得

## 「錦鯉の原産地、山古志に優勝旗を、と」

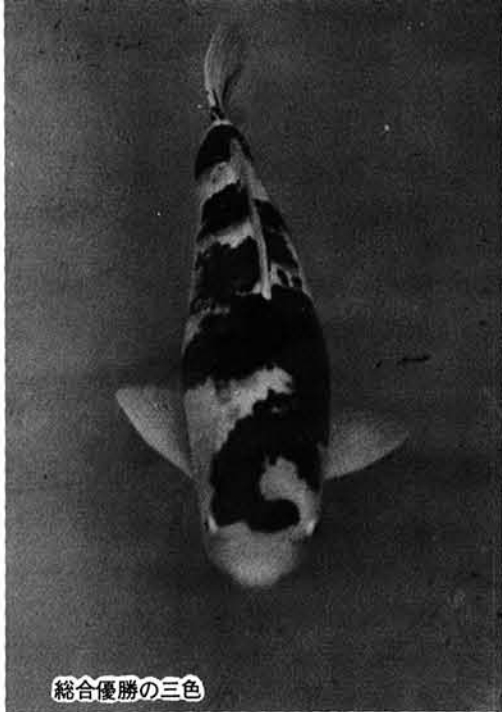
虫亀の 齋藤広栄さん



県錦鯉品評会で、今年の錦鯉ナンバーワン・農林水産大臣賞を獲得した齋藤広栄さん（56歳）をお見しました。

この優勝した鯉は「大正三色」、雌八歳、体長七十三センチ、体重七キログラム。齋藤さんが五年前に、品評会に出そうと見込んで買ったもの

ので、二年前から品評会に出せと人に言われていたんだが、しんぼうして……、この鯉にかけていた



総合優勝の三色

とのことです。

「山古志は錦鯉の原産地、本場の意地として優勝旗を持ってきたかったです。優勝すると全国の人が山古志に目を向けてくれるし、実際、いろいろな人が鯉を見に来て

るので、二年前から品評会に出せと人に言われていたんだが、しんぼうして……、この鯉にかけていたとのことです。

くれました。それに、自分でも四十年以上鯉師やっていて、一度は取りたいと思っていたので、本当にうれしい。

この鯉は、そりゃ商売だからある程度の値段になれば売ります。が、むしろ来春に子取りして質の良い鯉を残したいという気が十分にあります。

「優勝したのは一人の力じゃなく、みんなの協力や励ましがあつたから」と話す齋藤さん。鱗友クラブでみんなの鯉をまとめて出品したり、品評会場では、山古志の鯉師はまとまっているという声も。優勝して、みんな自分のことのように喜んでくれたといいます。

虫亀の若手鯉師でつくっている鱗友クラブについては、「村中で鯉を一番真剣にやっている。十一月のクラブの即売会も大成功だったし、いくら大手の鯉師でも一人じゃこうはいかない」と。

「鯉だけじゃなく、牛にしても米作りにしても、おれがおれが、なんていっていてもだめ。人の和が大切なんだね」



## 子どもの家庭教育を考える(12)

### 我、関する。

バスに乗ったら、前のシートに座っている子どもが、友だちとふざけながら窓の外に向かって、さかんにツバをはいたり、ゴミを捨てたり……。それを見ていた大人は、「我、関せず」、「知らんぷり」……いいでしょうか？

「よその子をしかる」、勇気のい

ることです。

よその子をしかつたら、その子の父親から、「なぜうちの子をしかるんだ」と文句を言われた経験がある人なら、なお。

今、子どもの非行が社会問題になっています。前途洋々の子どもたちを非行から守るために我々大人は何をすればよいのでしょうか。かつて下町や農村では、悪さをしている子どもを見つけるとどな

りつける大人がいました。また、黙っていても「世間の笑いものになるな」という戒律のようなものがあった、大人は無言のうちにきかせていたものです。わが家の中ではせいぜい二人か三人の親でしかなくても、一歩家を出たら十人の子の親になる心構えがあったのではないのでしょうか。

最近では、地域の教育力がすっかり地に落ちてきたといわれます。子どもたちを健全に育てるために、地域の人たちが連帯して手を貸すことが必要でしょう。

危険な場所で遊んでいる子どもがいたら、ちゅうちょせず注意するとか、悪さを見つけたらピシッと注意してやるとか……。子どもへの親に恨まれたら……という気

一池そっくり死なせたこともあったり、天候に左右されたりで、鯉飼いは一生勉強だ、と……。

んかも知らんけど、もう寝てらんね。真から鯉が好きなんだね。

## 第22回 県会 農林水産大臣賞など 村内から28点が入賞

十月二十、三十一日、第二十二回全国農林水産祭参加「新潟県錦鯉品評会」が、小千谷市で開かれました。

齋藤健一(虫亀) 五部張分黄金 五十嵐貞雄(シ) 銀鱗白写 松田松夫(シ) 白別光 五十嵐幸作(シ) 一部昭和

県内各地から千二百七十二点が出品され、審査の結果、虫亀の齋藤広栄さんの大正三色が農林水産大臣賞(総合優勝)に輝きました。

田中重雄(虫亀) 四部金銀鱗 五十嵐幸作(シ) 二部昭和 優勝三席 星野米一(二丁野) 九部光り 星野行栄(シ) 八部三色 星野米一(シ) 光り

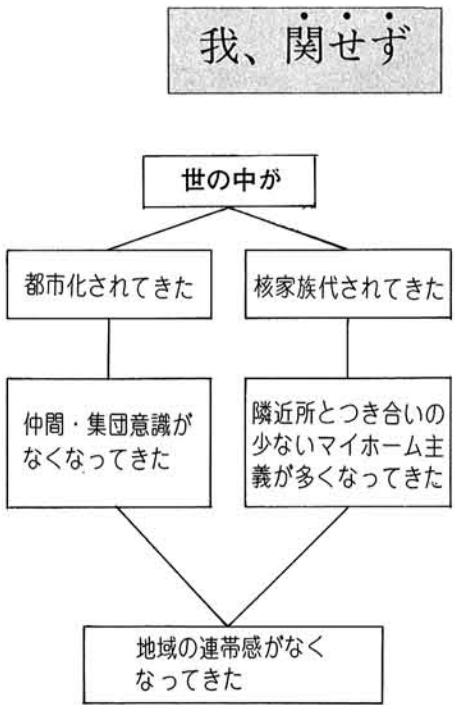
一昨年の五十嵐千さん(虫亀)に続く快挙です。村内からはこの品評会に六十四点が出品され、齋藤さんの農林水産大臣賞をはじめ二十八点が入賞しました。

準優勝 田中重雄、齋藤健一、酒井俊幸、齋藤勝、五十嵐高繁、五十嵐十人、星野謙弥、渡辺養鯉場 田中忠雄、松田栄次(二志) 佐藤清、星野健太郎、関幸作、田中良宗、関勇

がねはこの際無用です。どの親も「わが子意識」にかまけていては地域も子どももよくなりません。元県社教課長の中浜先生は、言います。

「地域の子ども、学校の子ども、全員がよくならなければ、自分の子どもはよくなりません」と。

### 我、関せず



この図は、ある学者が言う「社会構造の変化の中の一部です。世の中が変わった。そのひとつ

は、都市化されてきた。ふたつめは、核家族が多くなった。それに伴い近所とのつきあいや仲間集団としての意識が稀薄になってき、その結果、子どもたちに与える影響として「自立性、連帯感の欠如」が表われてきているということです。

どうでしょうか。わたしたちの村は「こんなことはない」と断言できるでしょうか。子どもたちの健全な育成のためにも「昔のよき」を改めて見直してみませんか。よその子をしかる「地域の中の親」としての集団意識をもちたいものです。

～ 10月10日より ～

**新潟県最低賃金**

1日- **3,053円**

時間給は1時間382円